

平成29年度 卓話集会「質問・要望・提案」一覧表

テーマ:健康寿命の延伸をめざして

【北下町福祉館】

※この表は卓話集会当日、会場等で出された「質問・要望・提案」カードの質問に対する回答です。

地区名	確認項目	回答	担当課
北下町	下町通りの活性化を取り戻すにはどのような対応が必要であると考えますか。	<p>町では車の玄関口である「大磯港」、そして人の玄関口である「大磯駅」、これらの拠点を中心とした周辺一帯エリアの活性化に向けて、事業を進めています。各拠点において賑わいを創出するとともに、周遊環境を整備することで、人や情報の交流をマチナカへと広げていく考えです。</p> <p>また、近年は大磯で起業したいというニーズの高まりもあり、そうした方への起業創業支援、空き家・空き店舗の利活用促進などの施策と連動させることで、定住人口を増やしていきたいと考えています。</p> <p>特に下町通りを含めた下町地区は、「大磯港みなとオアシス(賑わい交流施設)整備計画」において、「下町エリア」に位置づけており、拠点からマチナカに賑わいが広がっていく第一の場所です。こうした町の取組みを進めることで、活性化されるものと考えています。そのためにも、地域の皆さんには、新たな定住者を受け入れやすい環境づくりをしていただくとともに、一体となって地域を創りあげていただくことが重要であると考えています。</p>	政策課
北下町	卓話集会の時間が少なくなった理由は質問者が少なくなったからですか。もしくは内容がなくなったからですか。	<p>毎年異なるテーマにて卓話集会を実施しています。今年度は健康寿命をテーマにして、普段卓話集会に参加されない方にも参加してもらうために初の試みで、おあしず事業との共同開催として実施しました。質問者が少なくなったであるとか、内容がなくなったという理由ではなく、共同開催としたことによる時間配分の関係上、卓話集会の時間が前年に比べて、短くなっています。</p>	政策課

北下町	寄付金はどのように使われているのでしょうか。	ご寄付いただく際に、使用目的について寄付者の意向を確認しています。すぐに活用できるものについては目的に沿った支出に充てられ、すぐに活用が見込めないものについては目的に沿った基金に積み立てられます。	財政課
北下町	7月の検診(集団)毎年受けています。バリウム(胃)検査でなく胃カメラはむずかしいでしょうか。(個人負担は多くてかまいません)	ご質問ありがとうございます。胃がん検診については、平成28年に厚生労働省よりがん検診実施の指針の改定があり「問診に加え、胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査(50歳以上を2年に1回)のいずれか」と定められたことを受け、町でも胃がん検診として内視鏡検査ができるように、現在、実施可能な医療機関の確認等、準備をすすめているところです。	スポーツ健康課
北下町	海の家のある方が違うと思う。うるさいとしか思わない。以前のような警察の派出所が夏の期間あってほしい。監視カメラをどこかにつけてください。	町では、海水浴場の開設期間や海の家営業時間などを定めた「大磯海水浴場のルール」に基づき、海の家で開催されるイベント等に対し規制、監視、指導を行っております。 近年、海の家で開催される音楽イベントによって近隣住民の生活環境を阻害する傾向も見られることから、引き続き、神奈川県や大磯警察署、地元自治会等の関係機関とともに、「誰もが快適に安全・安心して利用できる海水浴場」を目指し、海の家で開催される音楽イベントに対する指導等の取り組みを進めていきたいと考えております。	産業観光課